



SMART FOREST HELMET

通信機能付ファンヘルメット
飛来・落下物用 / 墜落時保護用



WFH001

取扱説明書



はじめに

このたびは、当製品をお買い上げいただきありがとうございます。この取扱説明書はお買い上げいただいたスマートフォレストヘルメットの正しい取扱い方法について説明してあります。ご使用前には必ず最後までお読みください。また、お読みいただいた後は大切に保管ください。

ヘルメットはいかなる事故にも絶対の安全を保障するものではありません。万一の際の危険の度合いを減らす装備のひとつであり、安全の一要素に過ぎません。安全で快適な林内作業を行うためにも、この取扱説明書の内容をよくご理解くださいますようお願いいたします。

誤って使用されると、このヘルメットの本来の保護機能を低下させる可能性があります。和光商事株式会社およびその小売業者/販売業者は、ヘルメットの誤った使用による事故や人身傷害が発生した場合、一切の責任を負いません。このヘルメットは、産業で使用するために特別に開発されており、欧州規格 EN397:2012 に従って認証を受けています (ALIENOR CERTIFICATION (2754), ZA du Sanital 21 Rue Albert Einstein, 86100 CHATELLERAULT France) このヘルメットは、部分的な加重分散や重要なコンポーネントの損傷によって衝撃のエネルギーを吸収するように設計されています。このヘルメットは、認定された活動にのみ使用してください (マーキングを参照)。また、このデバイスは、前述の規制の附属書 VII に準拠した管理手順を IIIPPE カテゴリーとして適用されます。ヘルメットの素材は ABS EPP、ナイロン、PC、ポリエステル、シリコン、ステンレススチールでできており、それらの素材がヘルメットやユーザーの安全に悪影響を与えることはありません。ヘルメットには、過度の刺激や怪我を引き起こす可能性のある粗い表面、鋭利なエッジ、鋭利な先端などはありません。

製品機能は継続的に更新されているため、お手元の取扱説明書の内容と実際の操作方法が異なる場合があります。最新の取扱説明書は和光商事株式会社ウェブサイトからダウンロードしてください。

ヘルメットの保護能力には限度があります。

当製品は国の定める安全基準を十分満たしておりますが、いかなる事故や転倒に対しても、絶対安全というわけではありません。ヘルメットは万一の事故や転倒の際の、外部からの衝撃を軽減するものに過ぎません。激しい衝撃を受けたり、傷・へこみがついたヘルメットは、保護能力を維持するために常に交換する必要があります。

必ず守っていただきたい注意事項

ご使用前に

使用する前には必ず目視検査を行う必要があります。機械的または化学的損傷またはわずかなひび割れなどが検出された場合には、ヘルメットを使用しないでください。また、それら損傷の恐れのある場合は、ヘルメットを使用しないでください。激しい衝撃を受けた場合、ヘルメットがさらなる衝撃を吸収する能力が著しく損なわれ、期待される保護レベルが損なわれる可能性があります。これらの指示は、個人用保護具の CE 指令、クラス II に定められた規則と指令を参照し、規則 (EU) 2016/425 の附属書 V および VI に定められた要件を実装します。

スペアパーツとアクセサリ

ヘルメットのオリジナルパーツの追加、変更、および/または適合は、認定されたワークショップによって、またはメーカーの同意を得てのみ実行できます。メーカー正規のスペアパーツとアクセサリのみを使用してください。ヘルメットは改造しないでください。

清掃

ヘルメットの寿命を延ばすには、ヘルメットを清潔に保つ必要があります。ヘルメットとその付属品を掃除するときは、水、中性石鹼、清潔な布のみを使用してください。化学洗剤や溶剤は、ヘルメットの特長や保護レベルに影響を与えるため、いかなる状況でも使用しないでください。ヘルメットを室温で乾かすか、乾いた布を使用してください。乾燥プロセスを早めるために過度の熱を使用しないでください。

保管

使用しないときは、ヘルメットを 5℃～35℃ の温度で保管する必要があります。直射日光や強烈な熱源は、ヘルメットの UV 層に影響を与える可能性があるため、避ける必要があります。最適な保護のために、ヘルメットを圧縮したり、熱源の近くに保管したりしないでください。

注意事項とメンテナンス

メーカーの指示にない、ステッカー、接着剤、塗料、または溶剤をヘルメットに塗布しないでください。これらの物質/媒体は、ヘルメットの保護機能を損なう可能性があります。ヘルメットを落とすと、ヘルメットの保護機能が損なわれる可能性があるため、避けてください。ヘルメットを過度の圧力にさらしたりしないでください。ヘルメットを化学薬品から保護し、-30℃ から + 50℃ の温度範囲外で使用しないでください。消毒剤を使用する場合は、ヘルメットまたは着用者に悪影響を与えることがないものを使用してください。

ヘルメットの耐用年数は、ヘルメット本来の保護能力と耐用年数に影響を与える可能性のあるいくつかの異なる要因に基づいて変化する可能性があります。この例には、温度の急激な変化、日光への曝露、ヘルメットの使用頻度などがあります。使用前に必ずヘルメットを点検してください。すべての部品がしっかりと取り付けられていること、およびヘルメットの色に大きな変化がないことを確認してください。10 年以上前のヘルメットは使用しないでください。製造日はヘルメットの内側に記載されています。ヘルメットは 3 年間使用した後に交換することをお勧めします。

製品保証

和光商事株式会社は、購入日から 1 年間の製品保証を提供します。材料または製造の欠陥。通常の着用、改造、誤った保管、不十分なメンテナンス、またはヘルメットの意図に反する方法での使用は、保証の対象外です。製造に関する情報を保持するために、ヘルメットの内側にあるステッカーを剥がさないでください。

責任

和光商事株式会社は、ヘルメットの不適切な使用またはオリジナル以外のアクセサリ/スペアパーツの使用によって引き起こされた、偶発的または意図的な直接的または間接的な損害について、すべての責任を負いません。

マークとラベル

ラベルに印刷されているヘルメットの内側に記載されている情報は、いかなる理由でも削除しないでください。

”適合宣言書”

EU 適合宣言のコピーを入手するには、メーカーにお問い合わせください。

ヘルメットの有効期限は「購入後 3 年」です。

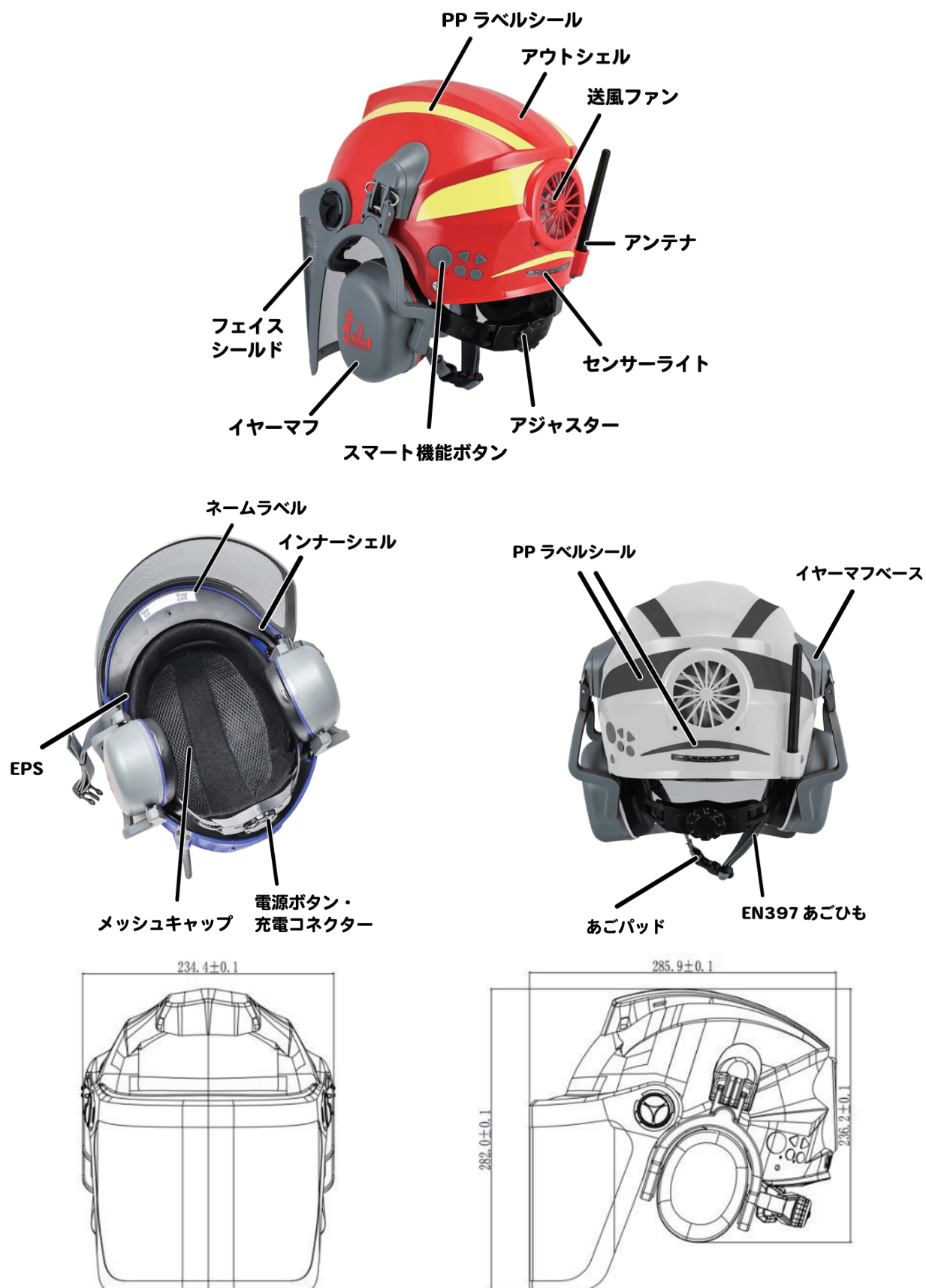
—日本安全帽工業会

目次

第 1 章:製品紹介	- 5 -
概要図	- 5 -
技術仕様	- 6 -
本製品の機能	- 6 -
操作ボタン	- 7 -
付属品	- 10 -
輸送・保管時の注意事項	- 10 -
第 2 章:使用とメンテナンス	- 11 -
使用上のヒント	- 11 -
使用前の準備	- 11 -
電源・充電	- 12 -
スマート機能詳細	- 14 -
音声優先全体設定	- 14 -
スマート機能優先順序	- 14 -
インターコム機能(トランシーバー無線)	- 14 -
Wireless/BT機能	- 15 -
ファン	- 16 -
テールライト	- 16 -
清掃・メンテナンス	- 17 -
第 4 章:安全上の注意事項と安全保護装置	- 18 -
各種認証	- 18 -
第 5 章:保証内容	- 19 -
商品に関するお問合せ	- 20 -

第1章:製品紹介

概要図



技術仕様

商品名	杣スマートフォレストヘルメット
製品モデル	WFH001
頭囲サイズ	52-61cm
インターコム通信距離	オープンエリア 200m、森林内 150m
インターコムチャンネル数	16 チャンネル
インターコムモード	PTT ボタンを押して話し、PTT ボタンを離して受信
アンテナタイプ	外部固定
Wireless/BT 名	SM-ABCDEF (A-year, BCDEF-serial number)
Wireless/BT 接続パスワード	不要
Wireless/BT 接続距離	5m(2.4GHz)
ファンギア	3 段階ギア(風速)※ギア3は充電が80%以上あるときに使用可能
製品寸法	235x286x283mm
本体質量	920g
電池	3.6v 5000mAh
バッテリー寿命	8-12 時間(ファン Level1の場合)
充電ケーブルインターフェイス	USB Type-C
充電器の制限	5V 充電アダプタをご使用ください
充電時間	7 時間～
動作温度	-20℃~40℃
動作相対湿度	20%~90%(40℃)

本製品の機能

産業用ヘルメット

本製品は産業用ヘルメットのカテゴリーに属し、EN397 認証、日本の飛来・落下物保護・墜落時保護認証を取得しており、頭部を保護します。

スマート機能

本製品のスマート機能は以下のとおりです。

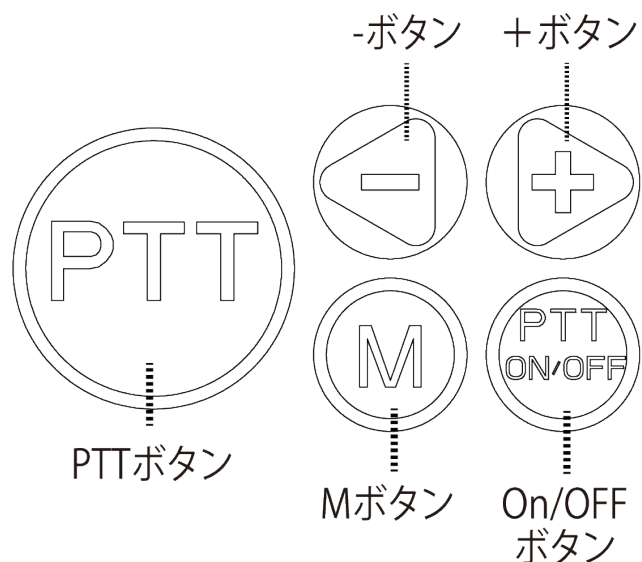
- 1) インターコム(合計 16 チャンネル)
- 2) Wireless/BT 接続(音楽再生、音声コントロール、通話の発着信などが可能)
- 3) 送風ファン(風速 3 段階)
- 4) センサーライト(夜間にヘルメットの背面ライトが自動点灯)

楽しさと喜び

ヘルメットには 3 本のラベルストライプが付いており、ユーザーの好みに合わせて自由に変更できます。

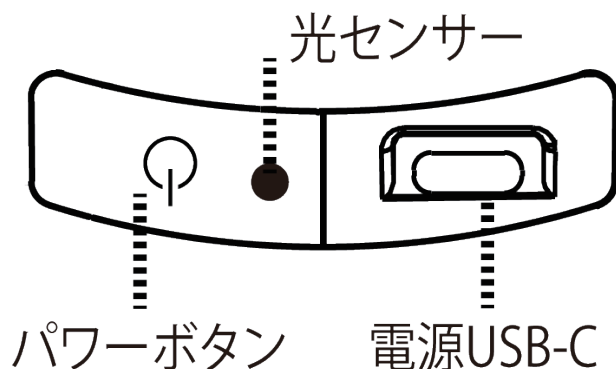
操作ボタン

- スマート機能制御ボタン



ボタン	機能	操作	表示	効果
PTT	長押し: インターコム通話	長押し	PTT インターコムステータスライト	インターコム発信者: ヘルメットの PTT インジケータが赤く点灯
	リリース回復			インターコム受信時: ヘルメットの PTT インジケータが緑色に点灯
M ボタン	Wireless/BT/インターコム周波数帯域設定	長押し	なし	長押しすると、これらの機能が切り替わります
	電話のリダイヤル	ダブルクリック		なし
	音楽の一時停止/再生	クリック		
+ボタン	音量 UP	クリック	サウンド	ビープ音
	次の曲	Wireless/BT モードで長押し	なし	なし
	インターコムチャンネル進む	インターコムモードで長押し	サウンド	日本語でチャンネル番号案内
-ボタン	音量 DOWN	クリック	サウンド	ビープ音
	前の曲	Wireless/BTモードで長押し	なし	なし
	インターコムチャンネル戻る	インターコムモードで長押し	サウンド	日本語でチャンネル番号案内
PTT ON/OFF	インターコム機能のオン/オフ	クリック	サウンド	日本語で案内
	言語アシスタント	長押し	なし	なし

● 電源スイッチ(ヘルメット後方)



ボタン	機能	操作	表示	効果
パワーボ タン	On/Off	3秒長押し	電源ランプ	赤色点灯
	FAN稼働	ダブルクリック	なし	稼働
	リアライト点灯	クリック		
	Wireless/BT/インター コムのペアリング	自動で起動	M キーのステー タスライト	Wireless/BTオン: 青色のライトが3回素 早く点滅します ペアリングモード: 赤と青のライトが交互 に速く点滅します ペアリング成功: 青色のライトがゆっくり 点滅します(3秒ごと) ライトを自動点灯 ※さえぎらないでください。
光センサ ー	明暗を自動で感知	なし	なし	
電 源 USB-C	充電ソケット	電源TypeC接続	赤/緑	赤色:充電中 緑色:充電完了

※充電には Type C ケーブル(アダプタ別売)をご使用ください

※本製品の充電電流は 1A です。5V 1A の充電器をご使用ください

● 音勢案内(9 種類のプロンプトーン、16 チャンネルのインターコム放送)

“電源オン” :電源を ON にしたときに案内

“電源オフ” :電源を OFF にしたときに案内

“ペアリング” :Wireless/BT 接続待機中に案内

“Wireless/BT 接続中” :Wireless/BTに接続したときに案内

“Wireless/BT切断中” :Wireless/BT が切断したときに案内

“電池残量が少なくなっています。早めに充電してください” :電池残量が 15%になると案内

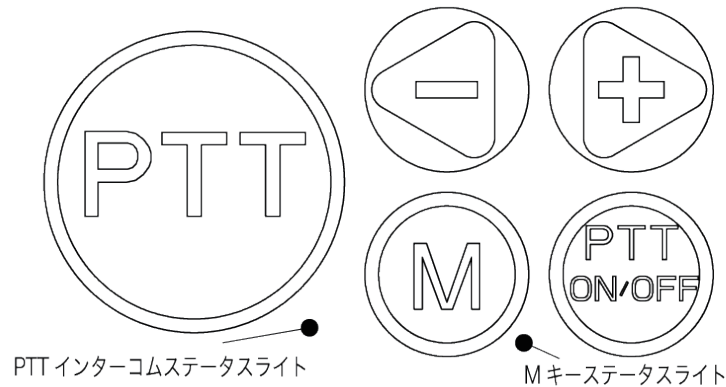
“チャンネル番号案内(チャンネル 1~16)” :インターコムの設定チャンネルを番号のみで案内

※充電器はUSB タイプCコネクタ&アダプターは5V 1Aをご利用ください

**※5Aや6Aのような超急速充電プラグや急速充電ケーブルを使用すると、
充電が遅くなったり、ヘルメットが破損したりします。絶対使用しないでください**

● LED 表示ランプの詳細

指示灯



◆PTT インターコムステータス(インターコムモードの場合)

● 赤：発信中 ● 緑：着信中

◆M キーステータス

● 電源オン時： デフォルトの Wireless/BTモードを検出し、青色が3回点滅します

● 電源オフ時： 赤色のインジケータライトが1秒間点灯します

● ペ어링モード（Wireless/BT 接続待機中）：電源オン後に再接続に失敗した場合、自動的にペ어링状態（Wireless/BT 接続待機中）になり、赤色と青色のライトが交互に点滅します

Wireless/BT接続が成功すると、青色ライトが点滅します

◆Type C 充電



充電中/ 緑：満充電で緑色のライトが点灯

赤：充電中、赤色のライトが点灯

電源オン時/バッテリー残量を自動検出します

残量が60%～100%の場合は緑色のライトが点灯

30%～60%の場合は青色のライトが点灯

5%～30%の場合は赤色のライトが点灯

使用中/電源表示

残量が60%～100%の場合は緑色のライトが点灯

30%～60%の場合は青色のライトが点灯

5%～30%の場合は赤色のライトが点灯

※充電器はUSB タイプCコネクター&アダプターは5V1Aをご利用ください

※5Aや6Aのような超急速充電プラグや急速充電ケーブルを使用すると、

充電が遅くなったり、ヘルメットが破損したりします。絶対使用しないでください

付属品

- ・ヘルメット本体
- ・Type C 電源コード
- ・取扱説明書
- ・PVC マスク
- ・ストライプステッカー

輸送・保管時の注意事項

輸送

本製品にはリチウムイオン電池が含まれており、輸送鑑定書を取得しています。鑑定結果は「非制限」であり、非危険物として輸送できます。本製品は航空輸送の場合、PI967 に分類されます。

保管方法(補足)

電源を切った後は、涼しく乾燥した場所に保管し、水との接触を避けてください。

3 ヶ月に 1 回充電してください。

保管温度：-20℃～40℃

保管相対湿度：20%～90%(40℃)

第 2 章:使用とメンテナンス

使用上のヒント

本製品は、伐採作業時の頭部保護にのみ使用できます。

使用前の準備

バッテリー残量の確認

ご使用前に必ずバッテリー残量をご確認ください。充電が必要な場合は、5V 充電器または Type-C 充電ケーブルを使用して充電してください。充電中は火気に近づけないでください。

イヤーマフの調整

イヤーマフは必要に応じて左右および上下に調整できます。



フェイスシールドの調整

フェイスシールドは上下に 4 段階に調整できます



フェイスシールドの交換

ノブを回して外すと、元のフェイスシールドと PC マスクを取り付けたり、交換したりできます。



アウトシェル・インナーシェルの締め付け具合を確認してください

4 か所のインナーシェルとアウトシェルを取り付けているネジの締め付け具合を確認してください



あご紐のバックルを確認する

あご紐とヘルメットシェル間の三角点バックルの接続状態を確認し、あご紐のバックルの状態を確認します。

ヘッドバンドを調整する

ヘルメットをかぶり、つまみを時計回りに回してサイズを調整します。時計回りで締め、反時計回りで緩めることができます(図 3 を参照)。また、バックルやあごひものサイズを調整して、正しい位置に装着します。バックルの片側をもう一方の側に入れると、ロック機構がカチッと閉まるのが聞こえます(図 2 を参照)。

図 2a)。両方のバックルリリースボタンを押して、テンションストラップを開きます(図 2b を参照)。”



Figure 1

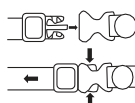


Figure 2



Figure 3

電源・充電

システム電源オン



パワーボタンを 3 秒間長押しすると、すべての機能がオンになります(Wireless/BTがオンになり、自動的にマッチングされ、インターコム、ファンの電源がオンになります)。

システムはバッテリー残量を自動的に検出します。残量が 60%~100%の場合は緑色のライトが点灯し、30%~60%の場合は青色のライトが点灯し、5%~30%の場合は赤色のライトが点灯します。

電源が正常にオンになると、ヘルメット左側の M ボタンの青色のライトが 1 秒間 3 回点滅し(電源が正常にオンになったことを意味します)、音声プロンプト「電源オン」が聞こえます。

その後、M ボタンのステータスライトが自動的に WirelessBT モード待機状態に切り替わり、赤色と青色のライトが交互にゆっくり点滅します。

Wireless/BT 接続が成功すると、「ブルートゥースが接続されました」という音声プロンプトが聞こえます。

システム電源オフ(全体シャットダウン)

パワーボタンをもう一度 3 秒間押すとシャットダウンし、「シャットダウン」という音声ガイダンスが聞こえます。

同時に、ヘルメット左側の M ボタンの赤色インジケータライトが 1 秒間点灯します。

使用後の注意点

ヘルメットが汚れたり汚染されたりした場合(油、タール、塗料など)。等)、特に外面は、メーカーの推奨事項に従って慎重に清掃する必要があります。

充電中

電池残量が 15%未満であることを検出すると、「電池残量が少なくなっています。すぐに充電してください」というシステムガイダンスが聞こえます。

充電中は赤色のライトが点灯します。

充電完了時は緑色のライトが点灯します。

バッテリー表示

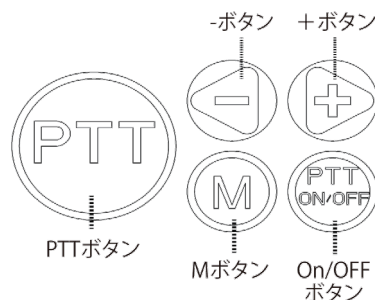
電源を入れて使用した後、バッテリーライトは常に点灯しています。

電池残量が 60%~100%の場合は緑色のライトが点灯し、30%~60%の場合は青色のライトが点灯し、5%~30%の場合は赤色のライトが点灯します。

スマート機能詳細

音声優先全体設定

音声優先順序の第 1 番目は、インターコム音声(優先)、Wireless/BTナビゲーション、Wireless/BT 電話(同等)です。2 番目は、音声レベル:Wireless/BT音楽です。



スマート機能優先順序

- インターコム音声通話の場合：
Wireless/BT音声はミュートされ、インターコム終了後も Wireless/BT は自動的に再生を続けます。
- Wireless/BTで着信の場合：
Wireless/BT音楽は一時停止され、Wireless/BT 通話終了後、M キーを押して音楽の再生を続けます。
- Wireless/BT通話中にインターコム音声に着信した場合：
通話はミュートされ、インターコム終了後も通話は継続されます。通話終了後も Wireless/BT音楽は継続されます。
- Wireless/BTナビゲーション音声に着信した場合：
Wireless/BT音楽はミュートされ、ナビゲーション放送終了後もラジオは継続されます。

*ミュート:音量が 0%に調整されていることを意味します。

インターコム機能(トランシーバー無線)

インターコム機能オン

PTT ON/OFF ボタンを長押しすると、インターコム機能のオン/オフを切り替えます。

インターコムチャンネル切り替え

ヘルメット左側の M ボタンを長押しすると、Wireless/BT、インターコムチャンネルの 2 つの機能を切り替えます。

「Wireless/BT接続済み、Wireless/BT切断済み」という音声プロンプトが聞こえます。

+/-ボタンを長押ししてチャンネルを調整します。

インターコムを起動する

PTT コールアウトボタンを長押しすると、ヘルメット左側の PTT ライトが赤く点灯します。そのまま話しかけ、話した後は PTT ボタンを離します。

インターコムを受信する

PTT インターコムの音声を受信すると、ヘルメット左側の PTT ライトが緑に点灯します。

インターコム状態での音量調整

+ボタンを短く押すと、インターコム、Wireless/BTの音量が同時に上がります。

-ボタンを短く押すと、インターコム、Wireless/BTの音量が同時に下がります。

インターコム機能をオフにする

PTT オン/オフボタンを押して、インターコム機能をオフにします。

Wireless/BT機能

Wireless/BT機能は常にオンになっています

デバイスの電源を入れるたびに Wireless/BTがデフォルトでオンになるように設定されています(つまり、Wireless/BT機能はボタン操作を必要としません)。M キーの下の子の青いライトが 3 回点滅します。

電源を入れた後に再接続に失敗した場合(例えば、携帯電話の Wireless/BTがオンになっていない場合)、自動的にペアリング状態(Wireless/BT信号を検索し、Wireless/BT接続を待機)になり、M キーの下の子の赤と青のライトが交互に点滅します。このとき、「ペアリング」という音声プロンプトが聞こえます。

Wireless/BT ペアリングパスワード PIN はありません

このヘルメットは現在、ペアリングパスワードを必要としません

Wireless/BTペアリングが成功しました(Wireless/BTが接続されています)

ヘルメットの Wireless/BTがオンになっていると、携帯電話を使用してWireless/BTを検索し、接続できます(ヘルメットのステッカーに記載されている Wireless/BT名を押します)。

接続が成功すると、M キーの下の子の青いライトがゆっくり点滅します。

「Wireless/BTが接続されました」という音声プロンプトが聞こえます。

Wireless/BTが接続されると、携帯電話の音声アシスタントが起動します。

PTT オン/オフキーを長押しすると、携帯電話の音声アシスタント機能(Siri など)が起動します。

Wireless/BT状態で M キー

Wireless/BTで音楽を再生中、再生または一時停止するには、M キーを押します。

Wireless/BT で通話に回答または切断するには、M キーを押します。

Wireless/BT接続時の音量調整

+ボタンを短く押すと、インターコム、Wireless/BTの音量が同時に上がります。

-ボタンを短く押すと、インターコム、Wireless/BTの音量が同時に下がります。

Wireless/BT接続時の切断

例えば距離が遠すぎる場合(10メートル以上)、例えば、携帯電話の電源がオフになっている場合など、Wireless/BT

が切断され、「Wireless/BTが切断」という音声ガイダンスが流れます(無音)。Wireless/BTは再接続状態となり、赤と青のランプが交互に点滅します。

ファン



ファン機能オン

Type-C ボタンをダブルクリックすると、ファン機能がオンになり、ギア 1(弱風)になります。

送風ファンは 3 段階

ファンギア消費電力:弱 5.4V、中 7.3V、強 9.2V(誤差 $\pm 0.3V$)

ファン風量調整

Type-C ボタンをもう一度ダブルクリックすると、ファンがギア 2(中風)に調整されます。さらにもう一度ダブルクリックすると、ファンがギア 3(強風)になります。

ファン機能オフ

Type-C ボタンを 4 回目にダブルクリックすると、ファンがオフになります。

テールライト

テール LED ライトが点灯します。光センサーにて、日がなくなると自動的に点灯します。

光センサープローブ



光量センサーがあります。遮らないでください。このセンサーが暗さを感じると LED ライトが自動的に点灯し、点滅します。

パワーボタンを 1 回押すと LED ライト機能がオンになります。もう一度パワーボタンを押すと LED ライト機能がオフになります

清掃・メンテナンス

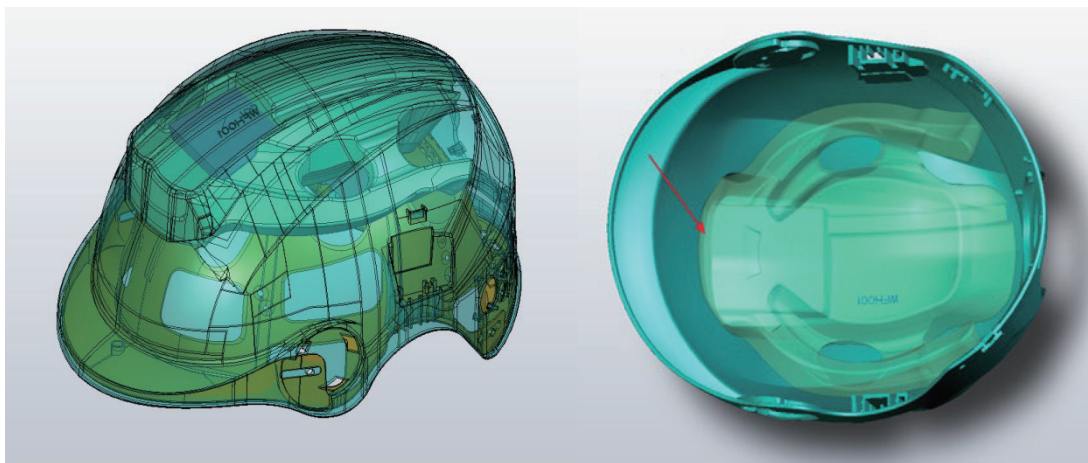
クリーニング

額用汗止めバンド、メッシュキャップ、調整用汗止めバンド、あご紐、あご紐パッドなどは、ご使用後にすぐに洗淨してください。

交換

メッシュキャップはマジックテープになっており、簡単に外すことができます。

電池交換



バッテリーの位置

バッテリーは EPS の前面にあり、専用のバッテリーボックスに収納されています。

バッテリーの交換

バッテリー交換は基本的にご購入した販売店に依頼してください。ユーザーご自身による作業で不具合が発生した場合には、責任を負いかねます。

第4章:安全上の注意事項と安全保護装置

●使用前点検を必ず実施してください。

シールド、内装、インナーサンバイザー等の構成部品が正しく取り付けられていないと、ご使用中にシールドまたは内装が外れるなど作業の妨げになり、思わぬ事故につながる恐れがあります。シールド、内装、インナーサンバイザー等が確実に固定されているか確認してから使用してください。

● あごひもは緩みがないように長さを調節し、正しく留めてください。

あごひもの長さが調節されていない、または正しく留められていないと、使用中にヘルメットがずれたり、万一転倒したときにヘルメットが脱げて、頭が保護されず、重大なけがにつながる恐れがあります。

● ワンタッチバックルに異物等が混入した状態で使用しないでください。

● 汚れや傷の付いたシールドやインナーサンバイザーで使用しないでください。視野の妨げとなり、大変危険です。汚れている場合は汚れを除去し、傷が付いている場合は交換してください。

● ご使用中の環境変化に注意してください。突然の雨や急激な温度変化によってシールドまたはインナーサンバイザーがくもり、視界不良で思わぬ事故につながる恐れがあります。環境変化が予測されるときは、使用前にシールドの開度を調節し、注意しながらご使用してください。

● ヘルメット塗装面・衝撃吸収ライナー・パーツ類に接着剤・シンナー・ガソリン等を付けないでください。また、直射日光のあたる車内や、暖房機の近くなど高温になる場所に長時間放置しないでください。シェルや衝撃吸収ライナーが変形し、衝撃吸収力が著しく低下する恐れがあります。

● シールド可動部(ヘルメットメカ機構部等含む)に金属製品用潤滑剤やクリーナーを使用しないでください。素材が侵され破損する恐れがあります。

● 改造は絶対にしないでください。ヘルメットに穴を空けたり、削ったりすると性能が損なわれ、十分に保護能力が発揮できない恐れがあります。

● ヘルメットの清掃は、薄めた中性洗剤を使用してください。熱湯(50℃以上)・塩水・ベンジン・シンナー・ガソリン等を使用すると、ヘルメットが損傷する恐れがあります。清掃するときは、薄めた中性洗剤を使用し、柔らかい布でふき取ってください。

● ヘルメットを持ち運ぶときは、外装かあごひもを持ってください。内装やシールドを持つと、ヘルメットが落下する恐れがあります。

● 本ヘルメットにはスマート機能が搭載されています。スマート機能は小型のパソコン同様の基盤で稼働されます。生活防水(IP4X)仕様ではありますが、極度の浸水や大きな衝撃などによって不具合が起きる可能性もあります。不具合が発生したら、すぐにご使用をお止めになり、販売店もしくはメーカーまでご連絡ください。

各種認証

- ・飛来落下物用安全帽 TH5060 号
- ・墜落時保護用安全帽 TH5061 号
- ・Telec(技適マーク) 222-254593
- ・EN397 +A1:2012 No.2754/6079/158/09/24/0820

第 5 章:保証内容

スマートフォレストヘルメットのアフターサービスは、以下のとおりです。

保証期間

ご購入日から 7 日以内に、「製品性能故障表」に記載されている性能上の不具合が発生した場合、当社のアフターサービスセンターで確認を行い、無償で返品または交換いたします。

ご購入日の翌日から 8～15 日以内に、「製品性能故障表」に記載されている性能上の不具合が発生した場合、当社のアフターサービスセンターで確認を行い、無償で交換または修理いたします。

製品にご署名いただいた日から 1 年以内に、「製品性能不具合一覧表」に記載されている性能不具合が発生した場合、当社アフターサービスセンターにて確認を行い、無償修理サービスをご提供いたします。

ご注意:

輸送中の安全確保のため、梱包箱は製品到着後 30 日間以上保管いただくことをお勧めいたします。

保証種別

タイプ	保証内容	保証期間
帽体	アウトシェル・インナーシェル	1 年間
電子部品	PCB 基板交換	1 年間

保証対象外規定

- ・ 不当な修理、誤用、衝突、過失、乱用、液体の浸入、事故、改造、本製品以外の付属品の不適切な使用、またはラベルや偽造防止マークの破損、改ざん。
- ・ 保証期間の満了。
- ・ 不可抗力による損害。
- ・ 「製品性能故障表」に従わない性能故障。
- ・ 人的要因により、本製品および付属品が「製品性能故障表」に記載されている状態になった場合。

製品性能故障表

名称	性能故障
スマートフォレストヘルメット	1. アウトシェル・インナーシェルの初期破損 2. 電子部品の初期不良 3. 通信機能の初期不良

商品に関するお問合せ

製造販売者：

和光商事株式会社 東京都品川区西五反田 8-7-11-6F

モデル名：

WFH001

業務受注センター：〒336-0034 埼玉県さいたま市南区内谷 5-7-16  **0120-114-820**

札幌営業所：〒069-0210 北海道空知郡南幌町南 10 線西 14 番 TEL:011-375-9747 FAX:011-351-1712

東北営業所：〒020-0862 岩手県盛岡市東仙北 1 丁目 12-25 TEL:019-635-0824 FAX:019-635-0825

東京営業所：〒336-0034 埼玉県さいたま市南区内谷 5-7-16 TEL:048-845-0025 FAX:048-864-5565

大阪営業所：〒563-0024 大阪府池田市鉢塚 1 丁目 5-7 TEL:072-734-6500 FAX:072-734-6501

九州営業所：〒861-8001 熊本県熊本市北区武蔵ヶ丘 9-2-40 TEL:096-338-1260 FAX:096-338-1365

修理サービス部：〒336-0034 埼玉県さいたま市南区内谷 5-7-16 TEL:048-864-5636 FAX:048-864-5618

本社：〒141-0031 東京都品川区西五反田 8-7-11 アクシス五反田ビル 6F TEL:03-5434-2751 FAX:03-5434-2597

Rev001

製品保証書

購入日：_____

販売店：_____

お名前：_____

ご連絡先：_____

住所：_____

製品シリアルナンバー：_____

SN - x x x x 番号をご記入ください。